

令和7年度

教育委員会の事務に関する点検評価報告書



池田実穂 「春がうたう」 2023年制作 アクリル画

令和7年9月

沼田市教育委員会

目 次

I	はじめ	1
II	点検評価の目的及び方法	1
III	点検評価の結果	2
	教育水準の向上を目指す学校教育の充実	2
	生涯学習の振興と社会教育の推進	7
	青少年の健全育成と家庭教育支援	8
	市民文化の振興	9
	スポーツの振興	10
IV	結 び	12
○	点検評価実施事務事業一覧表	13
○	参 考	
	・地方教育行政の組織及び運営に関する法律 第26条 …	16
	・令和6年度沼田市教育行政方針 ……	末尾に添付
○	資料編	
I	教育委員会が管理する施設等の概要	17
II	教育委員会、附属機関、その他の委員会、所管団体等の 状況	19
III	令和6年度主なる事業及び施策の概要	24

I はじめに

地方教育行政の組織及び運営に関する法律（以下「法」という。）の一部改正により、平成20年4月から教育委員会は、毎年その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、議会に提出するとともに、公表しなければならないこととされました。

この報告書は、法第26条の規定に基づき、点検評価の結果をまとめたものです。

II 点検評価の目的及び方法

1 目的

市教育委員会が、法の規定に基づき、その権限に属する事務の管理及び執行の状況を自ら点検評価し、その結果を議会に報告するとともに、市民に公表することにより説明責任を果たし、より良い教育行政を推進することを目的としています。

2 方法

市教育行政の重点施策については、沼田市教育行政方針に掲げています。本年度は、令和6年度沼田市教育行政方針に掲げている重点施策に即して、主な事務事業の執行の状況や成果、課題などを踏まえて点検評価を行いました。

なお、この点検評価を行うに当たっては、教育に関し、学識経験を有する方々の知見を活用いたしました。

学識経験者

水 田 稔
小野里 順 子
金 井 竹 徳
新 木 美知子
佐 藤 広 幸

(敬称略)

III 点検評価の結果

【教育水準の向上を目指す学校教育の充実】

1 学校（幼稚園）経営の充実

学校（幼稚園）経営の充実については、管理職がリーダーシップを発揮して明確に経営方針を示し、各主任を中心とする全校的な組織体制の確立を図れるよう努めました。危機管理体制の充実については、「セイフティ沼田」（「自然災害等対策マニュアルぬまた」含む）を活用し、子供たちの安全で安心な環境づくりを充実させました。また、働き方改革に向けた教職員の意識の高揚を図り、各学校園において、具体的な取組を進めました。

学びの連続性を踏まえた幼小中の連携については、接続校園同士（幼小・小中）の連続性を意識した教育課程の接続や共通の取組を基本として推進しており、引き続き連携の充実に努めていきます。小中学校の連携については、9年間を見通した学びを重視し、兼務発令により両校種で指導する教員を配置しました。

教職員の資質の向上については、第13次沼田市教育水準向上研究（第1年次）において、教育水準向上研究授業研究会を実施して実践的な指導力を高めたり、各学校では、授業改善を中心とした自校の課題解決に向け、校内研修の組織的・計画的な推進に努めたりしました。また、指導主事の学校訪問や各種研修会等における指導や助言により、教職員一人一人の資質向上や服務規律の確保を図りました。

2 家庭や地域、関係機関等との連携・協働

家庭や地域社会との連携については、全ての学校がコミュニティ・スクールとなり、地域の人的・物的資源の積極的な活用を図り、保護者、地域、関係機関と連携した教育活動を推進し、社会に開かれた教育課程の実現を目指しました。また、生徒指導や特別支援教育においては、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー、専門機関等と連携を図り、組織的・協働的に課題を解決することに努めました。

3 社会の変化に対応する教育の充実

キャリア教育の充実については、社会的・職業的自立に向けて必

要な基盤となる資質・能力を明確にし、発達の段階に応じて計画的・体系的に指導できるよう努めました。また、各学校においては、全児童生徒が作成しているキャリア・パスポートの効果的な活用を引き続き図っていきます。

地域の豊かな自然や文化的資源を活用するふるさと学習「ぬまた未来創造学」については、各学校園において、地域にある資源と地域の人にふれながら、体験的かつ探究的に学ぶ機会を設け、教科等との関連を図りながら計画的・系統的に指導し、郷土愛等の育成に努めています。

4 確かな学力の育成

確かな学力の育成については、育成を目指す資質・能力を明確にし、教員が教える場面と児童生徒が考える場面をどのように組み合わせるかを意識するなど、「2024 学力向上対策」を踏まえ、授業づくりを工夫するよう努めました。また、児童生徒に「めあて」と「見通し」をもたせたり、学びを振り返って次につなげたりする授業づくりを推進し、「主体的・対話的で深い学び」の実現を図りました。

教育活動においては、各教科の特質に応じた「見方・考え方」を働かせる学習活動の充実を図りました。

ＩＣＴを活用した教育活動の工夫については、国のGIGAスクール構想に伴い、一人一台端末等のＩＣＴ環境を効果的に活用した学習活動を工夫するよう、指導の充実を図りました。また、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実に重点を置くとともに、体験と結び付けた学習や問題解決的な学習の充実を図り、家庭学習を含めた学習習慣づくりや読書習慣づくりを確立させていきます。

5 豊かな心の育成

道徳教育の推進については、育てたい児童生徒像を踏まえた重点目標、重点内容項目を設定し、道徳科の授業と他教科や学校行事との関連を図った指導を効果的に行うことができました。特に、道徳科の授業においては、量的確保を図るとともに、「考え・議論する」授業の実現に向けて質的な改善について更に指導の工夫を進めています。

人権教育の充実については、いじめ防止子ども会議を開催するなど、「いじめ」や差別の根絶に向け、人権教育に関する指導方法の工

夫に努めました。また、各学校は、人権週間等において人権擁護委員等の外部講師を招へいして集会を開催するなど、創意工夫して豊かな人権感覚の醸成に努めてきており、基本的人権の尊重にかかる意識改革が図られました。

6 健やかな体の育成

健やかな体の育成については、学校保健委員会等を中心に活動を行い、関係諸機関との連携を深め、日常の健康管理に重点をおいて生活習慣づくりに努めました。また、新型コロナウイルス等の感染症に関連して、国や県からの通知や市の方針を基に、感染症対策の徹底を図るとともに、新しい生活様式に沿った教育活動を進めました。

食育については、栄養教諭や調理員等と連携し、食に関する正しい知識を深め望ましい食習慣などを養うとともに、アレルギーへの適正な対応に努めました。

体力の向上に係る指導の充実については、体育の授業を中心として教育活動全体を通して運動に興味・関心をもち、運動に親しめるよう、体力向上プランを作成し、実践の工夫をしました。また、部活動については、「適正な部活動の運営に向けて」に沿った運営や、「教育部活」の理念を基に、「心・技・体」の調和のとれた望ましい部活動の充実に向けた取組を進めました。また、休日部活動の地域展開に向けて、関係団体との連携を図り、取組を推進しています。

安全に係る指導の充実については、児童生徒の危険予測や危険回避能力を高めるために、各種避難訓練の工夫や危機管理マニュアルの見直しなどに努めました。

7 生徒指導の充実

生徒指導の充実については、校種間の情報交換や地域・関係機関との連携を図りながら、生徒指導主事・主任を中心に生徒指導委員会等で指導方針や教職員等の役割を確認するなどして組織的・計画的な指導を行いました。また、不登校については、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー、生活相談員、さらにはスーパーバイザーや地域の関係機関等と連携したり、沼田市教育研究所の教育支援センター「きずな」の充実を図ったりして、改善を行いました。

いじめの未然防止・早期発見・早期対応については、群馬県教育

委員会のいじめ防止活動と連携して、「いじめは、どの学校でも、どの学級でも、どの子供にも起こり得る」という危機意識をもって指導の徹底を図りました。引き続き、「沼田市いじめ防止基本方針」に基づき、家庭や地域等との連携を図り、一人一人の実態を把握し、未然防止・早期発見及びきめ細かな指導を組織的に行います。

情報機器の整備とともに、情報モラル教育を積極的に推進しました。今後も、家庭や地域への啓発を継続して行い、「みんなで守り、みんなを守る『沼田市SNSルール』」を基に児童生徒の実態に応じて指導していきます。また、校則の見直しについては、校則が児童生徒個人の能力や自主性を伸ばすものになるよう、また、児童生徒が参画するものとなるよう、共通理解を図りました。今後も社会の変化等に合わせて隨時、校則の見直しを図っていきます。

8 特別支援教育の充実

特別支援教育の充実については、特別支援教育コーディネーターを中心に校内委員会を開催し、特別支援教育支援員を活用したりして個に応じた指導・支援を充実させたりしました。また、幼稚園及び小・中学校間や関係機関との連携も促進されました。各学校において「交流及び共同学習」を推進するとともに、関係機関と連携して研修を実施するなどして、特別支援教育に関する理解と認識を深め、個別の教育支援計画及び個別の指導計画の作成と活用を推進し、指導の充実に努めました。また、通常学級における気になる子供に対する指導の工夫と適切な対応に努めました。

さらに、沼田市教育支援委員会を定期的に開催し、教育支援の充実に努めました。

9 読書活動の充実

読書活動の充実については、沼田市子ども読書活動推進計画（第四次）等を踏まえ、読書時間の確保、読書月間の設置などを工夫し、読書習慣の確立に努めました。また、リーフレット「家族で本を読みましょう」等により、家庭での読書活動の推進も働きかけました。

今後も、沼田市小中学校PTA連合会等との連携を図る中で、家庭への働きかけを続けるとともに、学校図書館の利用促進に向けて、市立図書館や学校支援ボランティアと連携し、学習情報センター・読書センターとしての機能の充実や図書整理などの工夫をしていき

ます。

10 教育研究所の充実

教育研究所の充実については、専任指導員を配置し、教育支援センター「きずな」において、不登校児童生徒の居場所づくりと、きめ細かな指導・支援に努めるとともに、関係機関等と連携して、学校や保護者への相談活動等を充実させました。また、実践的な教育研究については、各部会の研究内容や授業実践において、指導主事が直接、所員及び研究員へ指導を行いました。研修事業については、学校経営講座や教育相談「初級」技術認定講座を開催し、中堅教職員の資質向上及びミドルリーダーの育成、教育相談の充実に努めました。

11 学校施設・設備の整備・充実

学校施設・設備の整備・充実については、トイレの洋式化や新JIS規格学習机の購入を計画的に行なったほか、小学校校舎の改修工事を実施し、児童生徒の安全・安心の確保と教育環境の向上に努めました。

校舎等の老朽化対策については、児童生徒の安全の確保を目的とする事案に優先的に対応しながら、関係部局と計画的に連携して取り組みました。また、沼田市教育機関の適正配置及び設置に関する審議会を設置し、その答申書をもとに沼田市立小中学校適正規模・適正配置基本方針を策定するとともに、沼田市新たな学校づくり実施計画を定め、今後の新たな学校施設の在り方へ生かすこととした。

12 学校給食・食育の充実

近年、偏った栄養摂取や朝食欠食などの問題が深刻化し、子供たちの食生活の改善が課題となる中、望ましい食習慣を形成するため、「給食だより」の発行やオンライン食育学習の実施、栄養教諭・栄養士の授業や学校行事への参加などを通じて、学校給食センターと学校及び家庭との緊密な連携を図りました。

学校給食の安全・安心の確保については、調理済み学校給食の放射性物質の測定を定期的に実施しました。

食物アレルギーを有する児童・生徒については、詳細献立表を配

付し代替食や除去食など個別に対応するとともに、学校給食センター、学校及び保護者との連携を密にし、情報を共有することで事故を未然に防止しました。

調理員に対する食中毒防止のための衛生管理研修会などを開催するとともに、食材の購入や検収を適正に行い、安全・安心な学校給食を提供するため、衛生管理の徹底に努めました。

献立においては、栄養面の充実や各種行事食などを取り入れ、子供たちにとって魅力ある学校給食の提供に努めました。

また、毎月第2金曜日を学校給食「沼田の日」とし、郷土料理を取り入れたり、沼田市産の旬の食材をできるだけ使うよう努め、郷土の自然や食文化への理解を深めるための取組を行いました。

学校給食費の未納金対策については、学校との連携を密にして、児童手当からの充当や納入督促の強化に努めました。

学校給食センターにおける調理及び配達業務の民間委託については、委託業者との連携を密にし、安全・安心で、より質の高い学校給食の提供に努めました。

【生涯学習の振興と社会教育の推進】

1 生涯学習推進体制の整備

生涯学習推進体制の整備については、学習成果の活用を推進し、社会全体の教育力向上を図る「知の循環型社会の構築」に向けた取組を目指して、生涯学習推進協議会を開催し、これまでの生涯学習推進事業に検討を加え、各種教室・講座の充実とともに、地域の生涯学習推進支援事業を実施し、整備・充実を図ってきました。

2 生涯学習活動の推進

生涯学習活動の推進については、生涯学習講座、生涯学習講演会、おもしろ科学教室等を実施し、学習機会の整備拡充を図るとともに、生涯学習啓発資料の提供や生涯学習相談、「まちの達人バンク」などの情報提供を実施しました。

3 図書館の充実と読書活動の推進

図書館活動の充実を図るため、施設及び図書館資料の適切な管理はもとより、情報サービス向上のため職員のスキルアップや信頼性の高い情報の収集・整備に努めるとともに、図書館ネットワークを

生かした相互貸借を活用し、利用者の幅広いニーズに対応しています。また、移動図書館、団体貸出し、インターネットによる図書館資料のオンライン検索など、サービスの一層の充実を図るとともに、読書研修会の開催や読書通帳の発行などにより読書活動の推進に努めています。

さらに、沼田市子ども読書活動推進計画（第四次）に基づき、ブックスタート事業、読み聞かせの会の協力による「おはなしポケット」及び優良読書児童の表彰等を行い、親子のコミュニケーションづくりと子供たちの読書活動の推進に努めるとともに、学校等との連携による「家族で本を読みましょう」の取組の一つとして、夏休み期間中にイベントを開催し、図書館利用の促進を図りました。

郷土資料の整備については、地域に根ざした図書館の重要な役割として、利根沼田地域に関する資料の収集と保存に努め、利用者に提供するための環境づくりに取り組んでいます。

【青少年の健全育成と家庭教育支援】

1 心豊かでたくましい青少年の健全育成

心豊かでたくましい青少年の健全育成については、青少年育成連絡協議会と連携し、子ども会及び青少年育成団体の活動強化と事業推進を図りました。

また、放課後子ども教室や地域学校協働本部の活動支援など、子供たちが安心して活動できる環境整備に努めたほか、コミュニティ・スクールの導入にあわせて、市内全ての学校に地域学校協働活動推進員を配置しました。

2 青少年非行防止対策

青少年非行防止対策については、青少年育成相談センター補導員・相談員を中心に、青少年の相談活動と街頭補導活動等を実施し、非行防止と有害環境浄化活動の推進に努めました。

また、環境調査活動や声かけ運動の推進及び青少年育成相談センター運営協議会を開催して関係機関との連携を図ったほか、青少年育成大会を開催し、各種表彰を行うなどの積極的な評価事業により、非行防止と健全育成を図りました。

3 家庭教育活動の充実

沼田市小中学校 P T A 連合会等と連携し、家庭教育研修会の開催や新聞発行を行いました。また、地域の取り組みや情報を共有し、主体的な子育て支援活動の促進に努め、家庭教育支援の充実を図りました。

【市民文化の振興】

1 芸術文化活動の推進

芸術文化活動の推進については、「柳波賞」を実施し、「ふるさと文学賞」及び「全国ふきわれ俳句大会」は委託を行い、市民の芸術文化意識の高揚に努めました。また、芸術文化を振興するため、文化祭等の開催や地域の芸術文化活動の育成・支援に取り組みました。

2 文化財の保存と活用

文化財保護と普及活動については、指定文化財・登録文化財やぐんま絹遺産を紹介する「文化財ガイド」及び「真田氏時代の城下町（文化財散策ガイド）」を配布するとともに、文化財パトロールの実施や、文化財所有者等への管理報奨金の支給など、文化財の保護と普及活動に努めました。

指定天然記念物の樹木については、専門業者による樹木の点検管理を行うとともに、薄根の大クワについては、保存管理計画に基づく樹木医診断を行い、保護養生事業などを実施し、効果的な保存に努めました。また、天然記念物及び名勝の吹割の滝については、関係部署と連携を図り、適正な保存管理に努めました。

特別天然記念物であるカモシカについては、適正な保護の実施のため、関係機関等と調整を図りました。

民俗文化財については、歌舞伎、獅子舞、太々神楽の伝統芸能後継者育成事業や市内小学生を対象に人形芝居、祇園囃子などの伝統芸能教室を開催しました。

県指定史跡の奈良古墳群については、適切に保護するため、整備・活用の方針を示した「群馬県指定史跡奈良古墳群保存活用計画」に基づいて、ARアプリの作成や環境整備を実施しました。

国指定重要文化財である旧生方家住宅については、隣接する生方記念資料館とともに一般公開し、文化財の保存と活用を図りました。

生方記念文庫については、生方たつゑの文学館として常設展示や企画展を実施し、市民文化の向上に努めました。さらに、市制施行

70周年記念事業「大正ロマンノスタルジーフェア」では、企画展を拡大して上之町文化財施設を活用したイベントを開催しました。

旧久米家住宅洋館が新たに加わった上之町の歴史的建造物群の各施設については、一般公開や貸出しなどを行うとともに、建物見学ツアーや季節のイベントを開催して文化財の活用に努めました。

歴史資料館については、沼田の通史を紹介する常設展や、テーマを絞った企画展を開催したほか、無料で観覧できるロビー展コーナーを設け、郷土の歴史の紹介と、資料の公開に努めました。また、古文書講座を開講し、古文書に親しみ、関心を高めるとともに、資料保存の重要性を理解してもらえるよう努めました。

さらに考古資料に親しみを持ってもらうことを目的に、夏休み子ども体験教室を開催しました。

埋蔵文化財については、各種開発に伴う立会調査や試掘・確認調査を実施し、埋蔵文化財の確認・保存に努める中、沼田横塚産業団地造成工事に伴う埋蔵文化財発掘調査を行いました。また、埋蔵文化財調査センターにおいて、市内遺跡発掘調査の拠点として出土資料の整理に努めるとともに、施設及び収蔵資料見学会を開催しました。

沼田城跡については、平成30年度から令和5年度まで実施した発掘調査の成果を調査・保存整備委員会専門部会の指導助言を受けながら、『沼田城跡 調査総括報告書』にまとめました。

【スポーツの振興】

1 生涯スポーツの推進

各種スポーツ教室等を開催することでスポーツに親しむ機会をつくり、健康寿命の増進や環境の整備に努めました。

また、大会やスポーツ教室等の情報をより身近な広報やホームページ、SNSに掲載し、情報の充実を図ることに努めました。

2 競技スポーツの推進

大会の実施、競技大会参加激励金の支給などを行い、競技力向上に向けた体制の整備を支援しました。

また、指導者の研修会や活動運営費の補助を行い、指導体制の整備等を支援しました。

3 スポーツ施設の利便性の向上

市民の誰もが利用しやすい施設の環境整備を図るため、既存施設の適切な修繕・整備に努めました。

また、学校体育施設及び設備を学校教育に支障のない範囲で一般使用に供し、市民が身近にスポーツを親しむことができる環境を整備しました。

IV 結 び

令和6年度は、沼田市教育行政方針に掲げる基本方針に沿って諸施策の進展を図りました。

学校施設においては、小学校の校舎改修工事のほか、トイレの洋式化を推進するなど、安全・安心で快適な教育環境の確保に努めるとともに、新たな学校施設の在り方を検討するため、沼田市教育機関の適正配置及び設置に関する審議会を設置し、沼田市立小中学校適正規模・適正配置基本方針を策定するとともに、沼田市新たな学校づくり実施計画を決定しました。

学校教育では、各教科等の目標に迫る「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善に努め、一人一台端末の効果的な活用を図る中で、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実により、確かな学力・豊かな心・健やかな体の育成を目指す取組を推進しました。

生涯学習においては、沼田市文化祭、伝統芸能発表会を開催し、成果発表の場の提供に努めました。また、生涯学習講演会を開催したほか、図書館における資料の収集と提供により市民の学習活動の支援を行いました。

文化財保護においては、文化財施設の一般公開及び歴史的建造物の魅力を発信する各種イベントの開催により文化財の保存と活用を図るとともに、沼田城跡調査総括報告書の作成や沼田横塚産業団地造成工事に伴う埋蔵文化財発掘調査を実施しました。

社会体育においては、各種教室や市民大会を開催し、スポーツの機会づくりの充実に努めたほか、スポーツ施設では感染症対策を徹底するなど、安全安心な施設運営に努め、市民の生涯スポーツの推進等を図りました。

行政は、市民ニーズを的確に捉え、それらに対応するため、自ら変革していくことが求められています。

令和6年度に実施したこれらの事務事業執行における成果と課題は、学識経験者の意見・提言等を踏まえて更なる改善・充実に取り組み、より質の高い教育行政を推進したいと考えています。

沼田市教育委員会

教育長	竹之内	篤
委 員	永 井	和 恵
委 員	武 藤	英 子
委 員	長谷川	清
委 員	小 黒	陽 子

表一 葉業事務實施方案評檢卓

所管 No.	事務事業名	2生涯学習の振興と社会教育の推進			3青少年の健全育成と家庭教育支援			4市民文化の振興			5スポーツの振興		
		(1)生涯学習の振興と社会教育の推進 (2)生涯学習活動の推進 体制の整備			(3)図書館の充実と読書活動の充実			(1)心豊かでたくさんの青少年の健全育成 質			(2)青少年非行防止対策		
											(3)家庭教育活動の充実 活動の充実		
社1	社会教育委員会議に関すること	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
社2	生涯学習の振興に関すること	●											
社3	社会教育の推進に関すること	●											
社4	社会教育団体の育成に関すること		●										
社5	青少年団体の育成に関すること			●									
社6	青少年団体の指導に関すること				●								
社7	青少年自然体験活動推進事業に関すること					●							
社8	地域学校協働活動の実施に関すること						●						
社9	子ども会活動の支援に関すること							●					
社10	二十歳を祝う会開催に関すること								●				
社11	青少年育成相談センターに関すること								●				
社12	青少年問題協議会に関すること								●				
社13	青少年育成相談センター補導員会に関すること								●				
社14	有吉環境浄化活動の推進に関すること									●			
社15	家庭教育支援に関すること										●		
市1	生涯学習講座の実施に関すること					●							
市2	生涯学習発表会の開催に関すること						●						
市3	自主サークル支援事業に関すること							●					
市4	女性団体連絡協議会育成支援に関すること							●					
市5	市民ハイキングの実施に関すること							●					
市6	史跡めぐりの実施に関すること								●				
市7	柳波賞募集に関すること									●			
市8	まちの達人、べく講師一覧表の作成に関すること									●			
市9	ぐんま県民力レッジ・まなびネットぐんまにに関すること									●			
市10	生涯学習相談の実施に関すること										●		
市11	ふるさと文学賞に関すること										●		
市12	全国ふきわれ俳句大会に関すること										●		
市13	沼田市文化協会に関すること										●		
市14	文化祭の実施に関すること										●		
市15	林柳波調査研究事業への育成及び支援等に関すること										●		
市16	芸術文化団体への育成及び支援等に関すること										●		
市17	伝統芸能発表会に関すること										●		
図1	沼田市子ども読書活動推進計画(第四回)の推進										●		
図2	図書館管理運営事業										●		
図3	郷土資料及び行政資料の収集、保存										●		
図4	移動図書館運営事業										●		
図5	図書館資料の团体貸出し・情報提供の充実										●		
図6	閲覧・貸出し・情報提供の充実										●		

【 参 考 】

◇関係法令

地方教育行政の組織及び運営に関する法律（抜粋）

（教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等）

第26条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第1項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第4項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

◇令和6年度沼田市教育行政方針 末尾に添付

【 資 料 編 】

この資料は、令和7年3月31日現在で作成しています。なお、この日以外で作成している場合には、各項目にその旨を付記しています。

I 教育委員会が管理する施設等の概要

1 小学校(11校)

(児童数は令和6年5月1日現在)

学 校 名	所 在 地	電話番号	児童数	備 考
沼田小学校	〒378-0042 西倉内町746	22-2063	272	
沼田東小学校	〒378-0053 東原新町1801-1	23-1118	229	
沼田北小学校	〒378-0056 高橋場町4898	24-4123	222	
升形小学校	〒378-0014 栄町141	22-3107	181	
利南東小学校	〒378-0003 上久屋町2135	23-3006	215	
池田小学校	〒378-0073 発知新田町533	23-9320	53	
薄根小学校	〒378-0064 善桂寺町32	22-2891	269	
川田小学校	〒378-0024 下川田町540	22-3056	95	
白沢小学校	〒378-0121 白沢町高平94-1	53-2151	154	
利根小学校	〒378-0303 利根町追貝93	25-8172	74	
多那小学校	〒378-0317 利根町多那732	53-2919	23	小中併設校

2 中学校(9校)

(生徒数は令和6年5月1日現在)

学 校 名	所 在 地	電話番号	生徒数	備 考
沼田中学校	〒378-0053 東原新町1801-1	23-1116	249	
沼田南中学校	〒378-0015 戸鹿野町726	23-5557	159	
沼田西中学校	〒378-0031 薄根町3580	22-3055	124	
沼田東中学校	〒378-0002 横塚町1118	22-2472	108	
池田中学校	〒378-0073 発知新田町533	23-9330	52	
薄根中学校	〒378-0064 善桂寺町40	22-3180	159	
白沢中学校	〒378-0121 白沢町高平75-1	53-2009	85	
利根中学校	〒378-0303 利根町追貝334	56-2044	37	
多那中学校	〒378-0317 利根町多那732	53-2698	14	小中併設校

3 幼稚園(2園)

(園児数は令和6年5月1日現在)

園 名	所 在 地	電話番号	園児数	備 考
利南幼稚園	〒378-0014 栄町141	23-1071	5	
薄根幼稚園	〒378-0064 善桂寺町78	23-0651	4	

4 教育研究所

所在 地	〒378-0125 沼田市白沢町平出135-1 (白沢地区コミュニティセンター内)
職 員	顧問：教育長 教育委員会委員4名 理事：小・中学校長19名 園長2名 教頭3名 教育部長 学校教育課長 職員：所長 副所長兼相談員 相談員 専任指導員 兼務職員：指導主任4名 所員・研究員：小・中学校教諭7名
事業内容	教育に関する研究調査、教育関係職員の研修、児童及び生徒の教育相談並びに適応指導、教育研究論文等の募集と顕彰、教育資料の収集及び配布等

5 社会教育施設等

名 称	所 在 地	施 設 の 概 要
図書館	〒378-0042 西倉内町821-1	一般閲覧室、児童閲覧室、視聴覚室、読書室、会議室、和室、郷土資料室
歴史資料館 (テラス沼田2階)	〒378-8501 下之町888	常設展示室、企画展示室、収蔵庫、事務室、その他 観覧料：一般 220円
旧生方家住宅 (国指定重要文化財) 生方記念資料館	〒378-0042 西倉内町594	旧生方家住宅：東日本における古き町家造 生方記念資料館：生方誠氏収集資料等展示 観覧料：一般 110円
旧土岐家住宅洋館 (国登録有形文化財)	〒378-0047 上之町1160-1	沼田藩主であった土岐家から寄贈された大 正時代を代表するドイツ風住宅 観覧料：一般 110円
生方記念文庫	〒378-0047 上之町199-1	名誉市民生方たつゑの著書や短歌資料を 中心に展示 観覧料：一般 110円
旧沼田貯蓄銀行 (群馬県指定重要文化財)	〒378-0047 上之町1155-1	明治41年頃に建てられた洋風の銀行建築 内部は洋室と和室がある和洋折衷様式
旧日本基督教団沼田教会 紀念会堂 (国登録有形文化財)	〒378-0047 上之町1159-1	大正3年に建築された洋風建造物 ホール、展示室
旧久米家住宅洋館	〒378-0047 上之町1161-3	明治末期～大正初期頃、名誉市民久米民之 助氏が建てた鉄筋コンクリート造の洋館
埋蔵文化財調査センター	〒378-0015 戸鹿野町730-1	事務室、作業場、収蔵庫等
青少年育成相談センター	〒378-8501 下之町888	職員：所長1名、相談員2名 兼務職員：社会教育係5名 電話・メール及び来所相談（土曜日・日曜 日・祝祭日・年末年始を除く毎日8時30分 ～17時15分）

6 社会体育施設等

(施設名は令和6年9月30日現在)

施 設 名	所 在 地	施 設 の 概 要
沼田市武道館 (サンワ沼田武道館)	東原新町1801-40	剣道・空手2面、柔道2面、ウェイト リフティング、卓球
旧利南中学校多目的広場	上沼須町366-1	野球、ソフトボール、サッカー、ゲートボール等
沼田市運動公園	硯田町626	陸上競技場、野球場、補助競技場、プール(5 0m8コース、幼児・流水プール、ウォータースライダー)
沼田市民体育館 (ZACROSアリーナぬまた)	東原新町1801-1	主競技場(バスケット、バレーボール、テニス、ハンドミントン 等)、小体育室、軽運動室、トレーニングルーム等
川田運動広場	下川田町1533	多目的広場(野球、陸上等)、テニス コート(1面)、ゲートボール場(ゲー トボールコート2面)
ニュースポーツ広場	発知新田町19-1	グラウンド(ターゲットバード)ゴルフ8コース、ゲート ボール

利南運動公園 (クライムスタジアムぬまた・クライムテニスコートぬまた)	沼須町407	野球場1面、テニスコート8面、ジョギング・ウォーキングコース
沼田小学校校庭夜間照明	西倉内町746	野球、ソフトボール、サッカー等
沼田中学校校庭夜間照明	東原新町1801-1	野球、ソフトボール、サッカー等
池田中学校校庭夜間照明	発知新田町533	野球、ソフトボール、サッカー等
薄根小学校校庭夜間照明	善桂寺町32	野球、ソフトボール、サッカー等
沼田西中学校校庭夜間照明	薄根町3580	野球、ソフトボール、サッカー等
旧利南中学校多目的広場夜間照明	上沼須町366-1	野球、ソフトボール、サッカー等
川田運動広場夜間照明	下川田町1533	野球、ソフトボール、陸上等
白沢農民広場	白沢町高平102-2	野球等
白沢弓道場	白沢町平出135-1	弓道場(5人立)
白沢農民広場夜間照明	白沢町高平102-2	野球等
白沢中学校校庭夜間照明	白沢町高平75-1	野球、ソフトボール、サッカー等
白沢中学校テニスコート夜間照明	白沢町高平75-1	テニスコート3面
利根園原ふれあい屋内運動場	利根町園原701-3	主競技場(バドミントン、バレーボール等)
利根農業者トレーニングセンター	利根町輪組867-2	主競技場(バドミントン、バレーボール等)
利根平川運動広場	利根町追貝2099	野球、ソフトボール、サッカー等
利根老神多目的広場	利根町老神361	野球、ソフトボール、サッカー等
利根園原球技場	利根町園原640	野球、ソフトボール、サッカー等
利根南部山村広場	利根町輪組871	野球、ソフトボール、サッカー等
利根南部山村広場テニスコート	利根町輪組869	テニスコート2面
利根柔剣道場	利根町追貝398	柔道2面、剣道2面
利根トレーニングハウス	利根町大楊1089	テニスコート1面、ゲートボール2面
利根平川運動広場夜間照明	利根町追貝2099	野球、ソフトボール、サッカー等
利根老神多目的広場夜間照明	利根町老神361	野球、ソフトボール、サッカー等
利根園原球技場夜間照明	利根町園原640	野球、ソフトボール、サッカー等
利根南部山村広場夜間照明	利根町輪組871	野球、ソフトボール、サッカー等
利根中学校校庭夜間照明	利根町追貝334	野球、ソフトボール、サッカー等
利根中学校テニスコート夜間照明	利根町追貝334	テニスコート4面

7 学校給食センター

(令和6年5月1日現在)

名称	所在地	稼働年	調理数	学校数	アレルギー対応食
学校給食センター	〒378-0304 利根町大原 1512-1	令和2年	3,305食	小学校 11校 中学校 9校 特別支援 1校	105人

II 教育委員会、附属機関、その他の委員会、所管団体等の状況

1 教育委員会の開催状況

開催回数	議案件数	報告事項件数	その他
14回	27件	4件	0件

2 教育委員の出席した主な会議・研修会等

開催月	研修名	内 容
5月	利根郡町村教育委員会連絡協議会及び沼田市教育委員会総会	総会
6～7月	教科用図書採択協議会・教科書展示会	教科用図書について協議
11月	群馬県市町村教育委員会連絡協議会代議員会	役員改選・負担金協議
	教育水準向上研究授業研究会	授業参観等

3 教育委員の学校訪問

開催月	訪問校	内 容
5～11月	指導主事学校訪問に併せて適宜	授業参観他

4 教育委員の出席した主な行事等

開催月	行事名等	開催月	行事名等
4月	・教職員辞令交付式 ・幼小中学校入学(園)式	2月	・沼田市社会教育功労者等表彰式及び生涯学習講演会
6月	・子ども会沼田かるた大会	3月	・ぬまた駅伝大会（悪天候によるコース不良のため中止）
10月	・スポーツフェスタぬまた		・幼小中学校卒業（園）式
11月	・沼田市文化祭オープニングセレモニー		・劇団四季ミュージカル公演「ふたりのロッテ」
12月	・子ども会上毛かるた大会		
1月	・沼田市二十歳を祝う会		

5 総合教育会議

組織	市長 教育委員会（教育長1名 委員4名）
開催回数	2回
活動内容	市長と教育委員会との協議・調整、意見交換会を実施

6 沼田市教育機関の適正配置及び設置に関する審議会

組織	市立小中学校PTA代表 区長 学識経験者
開催回数	4回
活動内容	市立小中学校の適正配置に関する事項を調査及び審議

7 学校給食センター運営委員会

組織	委員長 1名 副委員長 1名 委員 8名
開催回数	2回
活動内容	教育長の諮問に応じ、学校給食センターの運営に関する重要事項を審議

8 学校給食実施委員会

組織	委員長 1名 副委員長 1名 委員 26名
開催回数	5回
活動内容	学校給食センターの業務を適正かつ円滑にするため、献立に関する意見交換を実施

9 教育支援委員会

組織	会長 1名 副会長 1名 委員 31名
開催回数	7回
事業内容	児童生徒の心身障害の種類及び程度に応ずる就学先等の総合的な判断、心身障害児童生徒の教育支援、医学・心理検査等

10 学校保健協議会

組織	顧問 2名 会長 1名 副会長 4名 理事 13名 監事 2名
開催回数	1回
事業内容	学校保健推進校の指定、歯科衛生講習会等の実施、幼稚園児及び保護者を対象とした保健講演会の実施、学校環境衛生調査の実施

11 沼田市小中学校長会協議会

組織	会長 1名 副会長 1名 会員 17名
開催回数	12回
事業内容	沼田市小中学校の教育活動全般に関わる指導・連絡・調整、群馬県小中学校長会との連携・小中学校別の協議会・小中学校別の指定研究等

12 沼田市いじめ問題専門委員会

組織	委員長 1名 副委員長 1名 委員 3名 任期：令和6年9月1日～令和9年8月31日
開催回数	1回
事業内容	いじめ防止等のための対策の検討、重大事態の発生防止に係る協議等

1.3 社会教育委員の会議

組織	委員長1名 副委員長1名 委員12名 任期：令和5年6月1日～令和7年5月31日
開催回数	1回
事業内容	社会教育事業検討、社会教育関係団体補助金の検討、関東甲信越静社会教育研究大会参加、県社会教育研究大会等

1.4 生涯学習推進協議会

組織	会長1名 副会長2名 委員15名 任期：令和6年7月1日～令和8年6月30日
開催回数	1回
事業内容	生涯学習推進計画・方針の検討、生涯学習事業の検討

1.5 沼田市文化協会

組織	会長1名 副会長5名 事務局長1名 事務局次長1名 顧問1名 監査3名 理事37名 加盟団体26団体、2支部
開催回数	総会1回 理事会2回 本部役員会11回
活動内容	市内芸術文化団体の連絡調整、文化団体への活動援助、市主催芸術文化事業の開催、文化功労者表彰の実施、文化探訪研修視察、文化協会だよりの発行

1.6 沼田市学術協会

組織	会長1名 副会長1名 書記会計1名 監事2名 顧問1名 (理事：役員兼務6名) 加盟団体5団体
開催回数	総会1回 理事・役員会4回、講話会1回
活動内容	市内学術団体の連絡調整、研究団体への活動援助、研究会・講演会の開催、沼田市文化祭への参加、研修視察、会報誌「篝火」の発行

1.7 沼田市青少年問題協議会（「沼田市いじめ問題対策連絡協議会」を兼ねる）

組織	会長1名 副会長1名 委員16名 任期：令和6年7月1日～令和8年6月30日
開催回数	1回
事業内容	青少年健全育成事業の検討、青少年の指導・育成・保護等の総合施策に関する審議、関係行政機関相互の連絡調整、いじめ防止対策の推進

1.8 沼田市青少年育成相談センター運営協議会

組織	会長1名 副会長1名 委員6名 任期：令和5年6月1日～令和7年5月31日
開催回数	2回
事業内容	青少年育成相談センター事業の審議、関係行政機関相互の連絡調整

19 沼田市青少年育成相談センター補導員会

組織	会長1名 副会長3名 庶務会計2名 監事2名 理事8名 補導員74名
開催回数	総会1回 役員会5回
活動内容	補導員相互の連絡調整、研修、補導員及び指導員並びに相談員の顕彰、 街頭補導・特別街頭補導の計画と実施 【特別街頭補導】 柳波まつり特別補導・水上渋川間列車内補導・沼田まつり特別補導・白沢 ふるさと交流会特別補導・とねふるさと風のまつり特別補導・沼田花火大 会特別補導・年末特別補導・年度末特別補導

20 文化財調査委員の会議

組織	委員7名 任期：令和6年9月1日～令和8年8月31日
開催回数	2回
事業内容	教育委員会の諮問に応じて文化財の保存及び活用に関する事項について調 査研究し、意見を具申する。

21 沼田市史跡沼田城跡調査・保存整備委員会

組織	委員長1名 副委員長1名 委員5名 任期：平成29年5月29日～
開催回数	1回
事業内容	沼田城跡の上位史跡指定を目指し、専門部会の検討結果を踏まえて、調査 及び保存整備の推進のため必要な事項について審議する。

22 沼田市史跡沼田城跡調査・保存整備委員会専門部会

組織	委員長1名 副委員長1名 委員5名 指導助言者2名 任期：令和5年7月24日～令和7年7月23日
開催回数	2回
事業内容	沼田城跡の遺跡の価値を高め、上位（国・県）史跡指定を目指すため、国 や県の指導の下、専門家により調査方法や場所の検討を行い、上位委員会 に意見を具申する。

23 沼田市スポーツ推進審議会

組織	会長1名 副会長2名 委員10名
開催回数	2回
活動内容	施設の整備に関する調査審議等

2.4 沼田市スポーツ推進委員会

組織	会長1名 副会長3名 監事2名 幹事10名 委員12名 相談役1名
開催回数	3回
活動内容	研修会等への参加、ニューススポーツの普及等

2.5 沼田市スポーツ少年団本部

組織	本部長1名 副本部長2名 監事2名 常任委員6名
単位団	23単位団
開催回数	総会1回、常任委員会1回
活動内容	指導者研修会の開催等

III 令和6年度主なる事業及び施策の概要

1 学校施設の工事

施設名	工期	備考
薄根小学校渡り廊下	令和7年2月～8月	渡り廊下改修

2 学校給食費

区分	年間徴収回数	学校給食費納入金		実施回数	備考
		月額	年額		
小学校	12回	4,200円	50,400円	199回	
中学校	12回	4,700円	56,400円	199回	

※令和6年度から、市内に住所を有する沼田市立中学校及び群馬県立沼田特別支援学校に在籍する小中学生の給食費を無償化（教職員及び市内に住所を有しない児童生徒からは徴収）。

3 食材の産地別使用割合（主食及び牛乳を除く農産物の重量割合）

外国	県外	県内	県内産のうち沼田市内産
10.80%	60.27%	28.93%	14.28%

4 奨学資金貸付状況（過去10年間）

年度	人數	貸付額
H27	7（内途中辞退1名）	高校生へ上限2万円・大学生へ上限5万円
H28	7	〃
H29	9	〃
H30	10	〃
R1	6	〃
R2	4	〃

R 3	5	"
R 4	2	"
R 5	3	"
R 6	1	"

5 ふるさとぬまた未来創造奨学金決定状況

年 度	人 数	給 付 額
R 3	3	月額10万円
R 4	1	"
R 5	1	"
R 6	0	

6 各種就学援助事業実施状況

事 業 名	事 業 の 内 容	対象人員	事業費(千円)
要保護・準要保護児童生徒援助事業	経済的理由によって就学困難と認められる児童生徒の保護者に対し必要な援助を行う	要：3人 準要：170人	6, 850
特別支援教育就学奨励事業	特別支援学級に就学する児童生徒の保護者に対して必要な援助を行う	153人	2, 100
遠距離通学費援助事業	遠距離通学者及び通学困難地域に居住する児童生徒の保護者に対して通学費の援助を行う	1人	2

7 指導主事学校訪問

職 員	指導主事4名
回 数	計画訪問指導：21回 要請訪問指導：19回
事業内容	○計画訪問指導：管内小中学校20校、幼稚園2園を訪問し、経営体制・教育課程・学習指導等についての指導・助言 ○要請訪問指導：校（園）内研修を中心とした各学校・園の要請による指導・助言

8 生涯学習等各種行事

月	事 業 名	会 場	備 考
4月	柳波まつり特別補導	まつり会場ほか	
	ジュニア・リーダー部研修会	北毛青少年自然の家	
	第25回柳波賞表彰式	テラス沼田	4月28日
	柳波展	テラス沼田	2日間
	第7回歴史資料館ロビー展「旧久米家住宅洋館開館記念 沼田に残る民之助の軌跡」	歴史資料館	4月1日～21日
	旧久米家住宅洋館開館記念イベント「NUMATA KUME DAY3」	旧久米家住宅洋館ほか	
	お花見添釜（茶会）	旧生方家住宅	4日間
	クラフトテープでミニ鯉のぼりをつくろう	旧生方家住宅	4月21日～5月6日
	第23回歴史資料館企画展「沼田の鉄道」	歴史資料館企画展示室	4月27日～6月23日

5月	役員等研修会	テラス沼田	
	第23回歴史資料館企画展 「沼田の鉄道」講演会	テラス沼田	5月12日
	第35回生方記念文庫企画展 「忘れられた童謡詩人 島田忠夫」	生方記念文庫	5月17日～7月22日
	ちょっとマニアックな建物見学 ツアーin大正ロマンエリア①	上之町文化財施設	
	沼田かるた指導者講習会	サンワ沼田武道館	
	ジュニア・リーダー部研修会	テラス沼田・北毛青 少年自然の家	
6月	子ども会ボランティア活動の日	各町・各地区	
	花いっぱい運動、花苗の配布	利根実業高校ほか	
	子ども会沼田かるた大会	サンワ沼田武道館	
	沼田横塚産業団地埋蔵文化財発 掘調査現地見学会	沼田横塚産業団地発 掘調査現場	
7月	おもしろ科学教室	テラス沼田	
	市民ハイキング	長野県「霧ヶ峰車山」	
	水上・渋川間列車内補導	沼田駅集合	
	夏休みスタンプイベント	図書館、白沢図書室、 利根図書室	7月20日～8月29日
	夏休み工作イベント ～世界にひとつしかないうちわ を作ろう～	図書館視聴覚室	7月26日
	クラフトテープで風鈴を作ろう	旧生方家住宅	2日間
	ぬまたネイチャースクールin尾 瀬	吹割の滝・尾瀬高等 学校・尾瀬ヶ原	1泊2日
8月	「沼田まつり」特別街頭補導	市内	
	「とねふるさと風のまつり」特別 補導	利根町老神	
	「白沢ふるさと交流会」特別補導	白沢地区コミュニティセンター駐車場	
	第8回歴史資料館ロビー展「紫 式部と源氏物語」	歴史資料館	8月1日～31日
	第5回夏休み子ども体験教室 「ねんどで土器や勾玉のストラ ップをつくろう！」	歴史資料館企画展示 室	8月24日
9月	「沼田花火大会」特別街頭補導	市内	
	第36回生方記念文庫企画展 「大正時代にタイムスリップ～ かつて沼田にあった洋風建築 ～」	生方記念文庫	9月21日～11月25日
	沼田市制施行70周年記念事業 「大正ロマンノスタルジーフェ ア」	上之町文化財施設	9月21日～11月25日
	第24回歴史資料館企画展 「沼田町の時代」	歴史資料館企画展示 室	9月14日～11月17日
	第9回歴史資料館ロビー展 「市制施行資料展」	歴史資料館	9月14日～11月30日
10月	子ども会ボランティア活動の日	各町・各地区	
	全国ふきわれ俳句大会入賞者発 表		一般の部 519句 小中学生の部 6,515句
	沼田市青少年育成大会	テラス沼田	

	ハロウィンイベント	旧土岐家住宅洋館 ほか	10月3日～28日
	第24回企画展「沼田町の時代」 関連行事：ぬまた町歩きツアー	歴史資料館企画展示室・常設展示室・本町通り周辺	10月26日、27日
	上毛かるた指導者講習会	サンワ沼田武道館	
11月	ぐんま教育の日・沼田市実践推進月間	市内各地・各学校	
	沼田市民音楽祭	利根沼田文化会館	
	沼田市文化祭	ウェルプラザ（沼田市保健福祉センター）ほか	
	第16回伝統芸能発表会	利根沼田文化会館	
	ちょっとマニアックな建物見学ツアーin大正ロマンエリア②	上之町文化財施設	
	苔とふれあい癒やしの時間を過ごそう！	旧生方家住宅	
	額ぶち風アートをつくろう	旧生方家住宅	2日間
	おもしろ科学教室	テラス沼田	
12月	第26回柳波賞入賞者発表	広報ぬまた等	応募総数 1,194点
	クリスマスイベント	旧土岐家住宅洋館 ほか	12月1日～24日
	沼田市子ども会上毛かるた大会	サンワ沼田武道館	
	年末特別街頭補導	市内	
1月	令和7年沼田市二十歳を祝う会	利根沼田文化会館	
	文化財防火デー点検・防災訓練	文化財建造物等	
	第37回生方記念文庫企画展 「たつゑ生誕120周年記念展『母のうた』」	生方記念文庫	1月18日～3月24日
	沼田市立図書館開館30周年記念「文芸講演会」 講師 作家 中山 七里氏	図書館視聴覚室	1月25日
	第25回歴史資料館企画展 「沼田氏～沼田の礎を築いた一族～」	歴史資料館企画展示室	1月25日～3月23日
	歴史資料館古文書講座 (入門者向け)	図書館	全2回
	生涯学習発表会	ウェルプラザ（沼田市保健福祉センター）	展示3日、発表1日
2月	沼田市社会教育功労者等表彰式 及び生涯学習講演会	利根沼田文化会館	
	ふるさと文学賞表彰式	白沢地区コミュニティセンター3階	2月8日 応募総数 622編 小学生 214編 中学生 408編
	上毛かるた競技県大会	ぐんま武道館	
	歴史資料館古文書講座 (初心者向け)	図書館	全4回
	第10回歴史資料館ロビー展「新しい校舎のメモリーズ～沼田高等学校と沼田女子高等学校統合記念～」	歴史資料館	2月15日～3月23日

3月	青少年健全育成に関する地域連携方策講演会(補導員研修会)	テラス沼田	
	古雑誌市	図書館視聴覚室	3月15日
	第25回企画展「沼田氏～沼田の礎を築いた一族～」講演会	テラス沼田	3月15日
	埋蔵文化財調査センター収蔵施設及び収蔵資料見学会	埋蔵文化財調査センター	3月16日
	年度末特別街頭補導	市内	
	沼田かるた親子体験会	ウェルプラザ(沼田市保健福祉センター)	
	沼田市制施行70周年記念事業劇団四季ミュージカル公演「ふたりのロッテ」	利根沼田文化会館	

9 各種教室・教養講座等

分野	事業名	備考
生涯学習講座	①浴衣着付け教室 ②英会話教室(初級)前期・後期 ③英会話教室(中級)前期・後期 ④茶道教室 ⑤書道教室(前期・後期) ⑥沼田の歴史講座 ⑦シニア向けスマートフォン教室(春コース・秋冬コース) ⑧素朴な料理教室 ⑨ペン習字教室 ⑩お菓子作り教室 ⑪そば打ち教室 ⑫小学生向けプログラミング教室 ⑬小学生向けタイルクラフト教室 ⑭親子お菓子作り教室 ⑮史跡めぐり	
家庭教育	沼田市家庭教育研修会	
公開講座	人権教育講座	
青少年対象 講座	①おもしろ科学教室 ②放課後子ども教室(沼田小学校〈休会〉・薄根小学校・白沢小学校〈休会〉・利根小学校)	

10 民俗文化財伝統芸能教室等

民俗文化財	内容	備考
沼田祇園囃子	小学校伝統芸能教室	小学校1～3年生対象
沼須人形芝居	小学校伝統芸能教室	小学生対象

11 埋蔵文化財発掘調査等

遺跡名	調査原因	備考
沼田城遺跡	沼田公園長期整備構想	総括報告書の作成
林ノ上遺跡	沼田横塚産業団地造成工事に伴う埋蔵文化財	埋蔵文化財発掘調査、遺構測量調査、発掘調査業務委託ほか
高野原遺跡 佐々木遺跡	発掘調査	

12 指定文化財保存修理事業及び修理補助

指定文化財	所有者等	備考
薄根の大クワ	沼田市(管理団体)	樹木医による診断と保護養生事業及び支柱等補修・木道含浸剤塗布

13 スポーツ教室

事業名	教室数・開催時期	開催会場
NPO法人沼田市スポーツ協会委託 スポーツ教室	25教室 ※2教室は参加者不足により中止	ZACROSアリーナぬまた他

14 各種スポーツ大会等 (*は、参加者不足等のため中止)

月	事 業 名	開 催 会 場
6月	市民ダブルステニス大会	クライムテニスコートぬまた
	市民ターゲットバーードゴルフ大会*	三沢交流広場
7月	市民バレーボール大会	ZACROSアリーナぬまた
	市民ソフトボール大会	運動公園補助競技場
8月	市民体育大会（水泳の部）*	運動公園市民プール
	都市対抗水泳競技大会	県立敷島公園水泳場
	市民体育大会	ZACROSアリーナぬまた他
9月	市民体育大会	ZACROSアリーナぬまた他
10月	スポーツフェスタぬまた（新体力テスト）	ZACROSアリーナぬまた
	市民バドミントン大会	ZACROSアリーナぬまた
	市民グラウンド・ゴルフ大会	運動公園陸上競技場他
11月	群馬県民スポーツ大会秋季大会	ぐんまアリーナ他
	沼田市ミセスバレーボール大会	ZACROSアリーナぬまた
12月	利根沼田ロードレース大会	白沢地区コミュニティセンタ一周辺コース
2月	都市対抗スケート競技大会	高崎健康福祉大学伊香保リンク
	市民インドアソフトテニス大会*	ZACROSアリーナぬまた
	市民スケート大会*	高崎健康福祉大学伊香保リンク
	都市対抗テニス大会	藤岡市庚申山総合運動公園テニスコート
	都市親善スキー大会	丸沼高原スキー場
	市民スキー大会*	たんばらスキーパーク
3月	ぬまた駅伝大会*	沼田公園周回コース

【参考】

令和6年度沼田市教育行政方針 〔基本理念〕

沼田市教育委員会は、豊かな心、たくましい意志、高い知性、優れた創造力をもった、心身ともに健康で活力のある人間の育成を目指して、教育行政を推進します。

このため、

- 一 市民一人一人の個性や能力を生かすことを大切にします。
- 一 郷土を愛する心、他を思いやる心などの道徳性を培います。
- 一 社会の変化に主体的に対応する力を育みます。
- 一 国民的自覚と国際協調の精神を養います。

〔基本方針〕

沼田市教育委員会は、社会の様々な今日的課題に対応し、基本理念の具体的実現を図るため、次の基本方針に沿って諸施策の進展を積極的に図ります。

1 教育水準の向上を目指す学校教育の充実

一人一人のよさを大切にし、社会の変化に主体的に関わり、未来社会を切り拓く力を身に付けた子供を育てるために、「第13次沼田市教育水準向上研究」（第1年次）を中心に、家庭・地域・関係機関等との連携・協働を図りつつ、全市をあげて教育実践に努めます。

2 生涯学習の振興と社会教育の推進

市民一人一人が、あらゆる機会、あらゆる場所で学習することができ、その学習成果が生かせるよう、関係機関との連携を図りながら、社会教育を始め、様々な教育機能の総合的な整備に努めます。

3 青少年の健全育成と家庭教育支援

家庭、学校、地域、関係機関等との連携を強化し、青少年が安心して活動できる環境の整備を進め、地域社会の一員としての自覚を持った心豊かでたくましい青少年の育成に努めます。また、家庭教育の重要性を周知するとともに、PTAなど関係団体と連携し、家庭教育活動の充実に努めます。

4 市民文化の振興

優れた芸術や文化の創造・発展を図るとともに、本市の特質を踏まえた個性豊かな文化の振興に努めます。また、文化財の保存と活用を図ることで、文化財を次世代に引き継ぎ、市民の文化的教養の向上、特色ある地域文化の振興に努めます。

5 スポーツの振興

「沼田市スポーツ推進計画」に基づき、生涯スポーツ・競技スポーツの推進を図るとともに、適切な施設の維持管理、スポーツ機会の充実に努めます。

[重 点 施 策] ※印は「沼田市独自施策」

1 教育水準の向上を目指す学校教育の充実

(1) 学校(幼稚園)経営の充実

- ア 校長(園長)のリーダーシップによる経営方針の明確化と各主任を中心とした全校的な組織体制の確立
- イ 「自然災害等対応マニュアルぬまた」及び「沼田市通学路安全プログラム」を踏まえ、関係機関と連携し、子供を守り育てる実効的な危機管理体制の充実(「セイフティ沼田」※)
- ウ 「勤務時間の適正な管理並びに総労働時間短縮のための指針」を踏まえ、教職員の働き方改革に向けた労働安全衛生管理体制の整備と具体的な取組の推進
- エ 学びの連続性を踏まえた幼小中連携の充実(幼小中連携※)
- オ 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善の推進とカリキュラムマネジメントの充実
- カ 自校園の喫緊の教育課題解決に向けた校内(園内)研修の計画的な実施
- キ 信頼される学校づくりのための教職員の資質向上と服務規律の確保

(2) 家庭や地域、関係機関等との連携・協働

- ア 家庭や地域と連携・協働した教育課程の編成・実施・評価(「社会に開かれた教育課程」の実現)
- イ 各種教育活動における地域の人的・物的資源の積極的活用
- ウ 不登校や問題行動、貧困問題などの生徒指導や特別支援教育等において、専門性をもった関係機関との連携や組織的・協働的な課題の解決
- エ 学校及び地域課題の解決に向け、学校と地域がパートナーとして連携・協働するコミュニティ・スクールの取組の推進

(3) 社会の変化に対応する教育の充実

- ア 学ぶことと社会との接続を意識したキャリア教育の充実(キャリア・パスポートの活用)
- イ 郷土の豊かな自然、先人たちが築いた歴史や文化に触れ、ふるさと沼田に誇りと愛着をもち、郷土愛を育む教育の推進(「ぬまた未来創造学」の推進※)
- ウ 外国語指導助手(A L T)との生きたコミュニケーションにより、小学校から中学校への学びの連続性や指導の系統性を意識した、外国語活動及び英語科授業の充実と国際的な視野をもつ児童生徒の育成
- エ 環境教育の視点を踏まえた体験的活動の実施と各教科等における指導の継続
- オ 数値化して評価できる認知能力に加え、意欲やコミュニケーション力など数値化できない能力も伸ばし、子供の力を最大限引き出す教育活動の研究・実践

(4) 確かな学力の育成

- ア 「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実を図り、子供たちの能力を最大限に引き出す授業の実践
- イ 各教科等において育成する資質・能力を明確にして、内容や時間のまとめを見通した単元や題材の構想
- ウ 児童生徒にめあてと見通しをもたせたり、学びを振り返って次につなげたりする授業づくりを意識するとともに、各教科の特質に応じた「見方・考え方」

を働かせる学習活動の充実

- エ 学習の基盤となる「言語能力」「情報活用能力」「問題発見・解決能力」及び現代的な諸課題への対応で求められる資質・能力の育成を図るための探究的な学習活動の充実
- オ 1人1台端末等のICT環境を効果的に活用し、「分かる・できる・学び合う」授業の創造
- カ 学力検査等の分析や日常の的確な実態把握に基づく、各教科における個に応じたきめ細かな指導の充実
- キ 家庭学習の習慣化を図るための指導の工夫と保護者との連携

(5) 豊かな心の育成

- ア 道徳教育推進教師を中心とした指導体制の整備の推進と、よりよく生きるために基盤となる道徳性を養うために道徳科の授業を要とした教育活動全体を通して行う道徳教育の推進
- イ 「考え・議論する」道徳の時間の質的な充実に向けた指導の工夫
- ウ 「沼田市人権教育推進方針」に基づく教育活動全体を通した組織的な人権教育の推進
- エ 体験的な学習活動やボランティア活動を通して、互いに協力し合おうとする態度の育成を目指した福祉教育の推進
- オ 「人間関係形成」「社会参画」「自己実現」の視点を意識した特別活動の充実
- カ 生命の尊さを理解し、かけがえのない自他の生命を尊重し、力強く生き抜こうとする心を育てる指導の充実（「SOSの出し方に関する教育」プログラムの活用）（「児童生徒の命を守り、育てる教育」※）

(6) 健やかな体の育成

- ア 子供の心身の健康の保持増進を図るための健康教育の計画的な推進と充実及び感染症対策の徹底
- イ 栄養教諭等を活用した食に関する正しい知識と望ましい食習慣を身に付ける食育の充実
- ウ 「体力向上プラン」を踏まえ、教科体育を核とした運動やスポーツに対する関心や意欲の向上を図る取組の推進
- エ 中学校における部活動の適切な指導の実施と、「心=道徳面」を重視した道徳的実践の場としての活動の充実（教育部活※）
- オ 「部活動地域展開推進計画」を踏まえ、部活動の地域展開（地域移行・地域連携）により、地域や学校の実情に応じた持続可能な環境の整備
- カ 子供の危険予測と危険回避能力を高めるための実効的な安全教育の推進

(7) 生徒指導の充実

- ア 日々の授業や行事など学校生活全体における、生徒指導の実践上の視点（自己存在感、共感的な人間関係、自己決定、安心・安全な風土）を生かした指導・支援
- イ いじめ防止基本方針を踏まえた未然防止・早期発見・適切な対応・認知と解消の徹底及び児童生徒主体のいじめ防止活動の充実
- ウ 不登校の未然防止や不登校傾向児童生徒への初期対応等、課題予防的生徒指

導の徹底と関係機関との協働体制による教育相談活動の充実
エ インターネットの利用にかかるトラブルを防ぐ情報モラル教育の充実と家庭・地域への啓発活動の推進（「沼田市ＳＮＳルール」※）

(8) 特別支援教育の充実

ア 個別の教育支援計画や個別の指導計画に基づいた中・長期的な支援の充実
イ 特別支援教育コーディネーターを中心とした校内支援体制の強化と交流及び共同学習の推進
ウ 通常学級における気になる子供に対する指導の工夫と適切な対応
エ 一人一人の実態や教育的ニーズを的確に把握し、個に応じた適切な指導及び必要な支援を行うための体制整備
オ 関係機関との連携を深め、教育支援委員会における教育支援及び就学指導の充実

(9) 読書活動の充実

ア 学校や家庭における読書習慣づくりの推進及び読書活動の充実（「家族で本を読みましょう」※）
イ 図書資料を利活用した学習活動を充実させるための学校図書館の充実と、沼田市立図書館との連携による本に親しむ環境整備

(10) 教育研究所の充実

ア 第13次沼田市教育水準向上研究の具現化を目指した教師の資質向上に資するための実践的な班別研究の推進
イ 不登校や障害等、発達の課題を抱える子供やその保護者に対する教育相談の推進と関係機関との連携
ウ 教育支援センター「きずな」や「ことばの教室」における各校园との連携を生かし、多様なニーズに対応した適切な支援体制の充実

(11) 学校施設・設備の整備・充実

ア I C T 環境整備の推進
イ 学校施設整備及び老朽化対策の推進

(12) 学校給食・食育の充実

ア 安全・安心な学校給食の提供
イ 望ましい食習慣及び健康増進を目指した学校給食の充実
ウ 学校、家庭、地域との連携による学校給食の運営と食育の推進
エ 郷土の食に関する興味関心を高める地場産物の活用
オ 学校、保護者、給食調理施設が協力して取り組む食物アレルギーへの適切な対応

2 生涯学習の振興と社会教育の推進

(1) 生涯学習推進体制の整備

ア 生涯学習推進協議会の開催と関係機関や団体等との連携

(2) 生涯学習活動の推進

- ア 市民の学習活動に役立つ情報の収集と提供
- イ 学習機会の提供と学習支援の充実
- ウ 学習活動の推進と意欲高揚を図るための成果発表の場の提供
- エ 学習成果の活用と相談業務の充実
- オ 人権教育啓発のための各種学習機会の提供と広報活動
- カ 社会教育関係団体等の活動支援

(3) 図書館の充実と読書活動の推進

- ア 「知の拠点」としての図書館資料の収集、整理、保存及び提供
- イ 地域に根ざした郷土資料及び行政資料の保存・整理
- ウ 図書館職員の情報検索技能の向上と検索目録の整備、充実
- エ 移動図書館「あかつき号」による巡回サービスの充実と白沢・利根図書室との連携
- オ 沼田市子ども読書活動推進計画（第四次）に基づく学校、家庭、地域等における読書活動の推進
- カ 学校・家庭・図書館等の連携による「家族で本を読みましょう」の推進

3 青少年の健全育成と家庭教育支援

(1) 心豊かでたくましい青少年の健全育成

- ア 「少年の日」「家庭の日」の普及啓発
- イ 青少年育成団体等の育成・支援
- ウ 地域でリーダーとして活躍できる人材の育成
- エ 身近な自然とふれあう青少年自然体験活動推進事業の実施
- オ 多様な体験・交流活動を行う放課後対策及び地域学校協働活動の推進
- カ ボランティア精神をかん養する社会参加活動などの学習機会の提供
- キ 郷土についての知識を深め、郷土愛を高める、子ども会活動の支援
- ク 二十歳を祝う会の開催
- ケ 各地区育成会相互の連携支援と学習機会の提供

(2) 青少年非行防止対策

- ア 関係機関と連携した青少年相談活動の充実
- イ 補導活動の充実
- ウ 有害環境浄化活動の推進
- エ インターネット・SNSサイト等を安全・安心に使うための「おぜのかみさま」運動の推進と「沼田市SNSルール」の周知徹底
- オ 青少年育成相談センター補導員の研修事業の充実

(3) 家庭教育活動の充実

- ア 家庭教育の重要性の認識を促す事業の実施

- イ P T A 等の関係団体と連携した地域の主体的な子育て支援活動の促進
- ウ 家庭教育の課題解決に役立つ学習機会の提供

4 市民文化の振興

(1) 芸術文化活動の推進

- ア 芸術文化振興基金を活用した芸術文化団体への支援
- イ 文化協会など、芸術文化団体及び自主サークル等の育成・支援
- ウ 文化祭の開催
- エ 子どもたちによる伝統芸能発表会の開催
- オ 柳波賞・ふるさと文学賞・全国ふきわれ俳句大会の開催
- カ 郷土が生んだ偉大な芸術家等の功績を後世に伝える取組の推進

(2) 文化財の保存と活用

- ア 国、県、市指定文化財等の保存と活用の推進
- イ 生方記念文庫及び上之町文化財施設の一体的な管理と活用の推進
- ウ 歴史資料館における歴史資料の収集・保存や企画展の開催
- エ 開発に伴う埋蔵文化財の保護及び各種調査の実施
- オ 埋蔵文化財調査センターにおける埋蔵文化財資料の保存と管理

5 スポーツの振興

(1) 生涯スポーツの推進

- ア スポーツ機会づくりの推進
- イ スポーツ情報の充実

(2) 競技スポーツの推進

- ア 競技力向上に向けた体制の整備
- イ 指導体制の整備

(3) スポーツ施設の利便性の向上

- ア スポーツ施設の整備・充実
- イ 学校体育施設の活用